

## 第8回仙台国際音楽コンクール関連事業

# 審査委員によるマスタークラス

チケット  
販売

### 【開催会場／日程／料金】

日立システムズホール仙台シアターホール(494席)

※ピアノ部門：6月20日のみ日立システムズホール仙台シアターホール、練習室1(80席)

審査委員によるマスタークラス	日程	開始	座席	料金(税込)
聴講券【ヴァイオリン】(Pコード 212-344)	5月30日(月) 5月31日(火)	11:00 11:00	自由席 (日付指定)	一般:1,000円 学生:500円
聴講券【ピアノ】(Pコード 212-349)	6月20日(月) 6月21日(火)	11:00 11:00	自由席 (日付指定)	一般:1,000円 学生:500円

○開場は開始時間の30分前です。

### ■プレイガイド

○チケットぴあ  インターネット (チケットぴあへの会員登録(無料)が必要です)

<https://w.pia.jp/t/simc2022/>

コンビニ セブン-イレブン各店(マルチコピー機)

○日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)1階事務室

窓口 受付時間9:30~19:30/休館日は取扱いいたしません。

### ■チケット購入の際のご注意

○未就学児のご入場はお断りします。

購入方法	インターネット	窓口	コンビニ
購入先	仙台国際音楽コンクール公式サイト チケットぴあ	日立システムズホール仙台 (青年文化センター)	セブン-イレブン (マルチコピー機)
システム利用料	220円/1枚	0円	0円
発券手数料	110円/1枚	0円	10円/1枚
決済手数料	220円*1		

\*1 インターネットから予約し、コンビニで支払う場合、1回の支払いにつき決済手数料220円がかかります。

会場  
アクセス

日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)

<http://sendaiycc.jp/>

所在地：宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

アクセス：仙台市地下鉄南北線 旭ヶ丘駅より徒歩3分

※駐車場の台数には限りがございます。

ご来場には公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

公益財団法人仙台市市民文化事業団

仙台国際音楽コンクール事務局

電話 022-727-1872 E-mail [masterclass@simc.jp](mailto:masterclass@simc.jp)

第8回仙台国際音楽コンクール関連事業 審査委員によるマスタークラスは、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、地方自治体及び公益社団法人全国公立文化施設協会及びクラシック音楽公演運営推進協議会のガイドラインをもとに、適切な感染防止対策を行います。  
ご来場の皆様には、マスクの着用や検温、手指の消毒などへのご理解とご協力をお願いいたします。

第8回仙台国際音楽コンクールの詳しい情報をご覧ください

<https://simc.jp>



フェイスブック

[www.facebook.com/SendaiInternationalMusicCompetition](http://www.facebook.com/SendaiInternationalMusicCompetition)

SendaiInternationalMusicCompetition



Twitter

[twitter.com/sendai\\_simc](https://twitter.com/sendai_simc)



IDAGIO  
Official Audio Streaming Partner  
WORLD FEDERATION  
OF INTERNATIONAL  
MUSIC COMPETITIONS

SENDAI  
INTERNATIONAL  
MUSIC  
COMPETITION

公開レッスン  
聴講のご案内

日本語通訳付

※チケットが必要です。

第8回仙台国際音楽コンクール  
関連事業

# 審査委員によるマスタークラス

世界の第一線で活躍する著名な演奏家、指導者であるコンクール審査委員14名が公開でレッスンをを行います。

今回の受講生は公募により選ばれた将来音楽家を志す14歳から25歳までの若者たちです。

1人60分間のレッスンの中で、受講生の音楽がどのように変容していくのか、ぜひご聴講ください。

[ヴァイオリン部門]

2022年5月30日(月) / 5月31日(火)

日立システムズホール仙台 2階 シアターホール

[ピアノ部門]

2022年6月20日(月) / 6月21日(火)

日立システムズホール仙台 2階 シアターホール

地下1階 練習室1

(6月20日のみ)

聴講券

全席自由 (日付指定1日券)

一般 1,000円 / 学生 500円

未就学児のご入場はお断りいたします

主催 仙台国際音楽コンクール組織委員会、仙台市、  
公益財団法人仙台市市民文化事業団

制作協力 HAL PLANNING

お問い合わせ 公益財団法人仙台市市民文化事業団  
仙台国際音楽コンクール事務局

電話 022-727-1872

E-mail [masterclass@simc.jp](mailto:masterclass@simc.jp)



# ヴァイオリン部門



5/30[月]

|会場|  
シアターホール



©Jean-Baptiste Millot

## オリヴィエ・シャルリエ

Olivier CHARLIER (フランス)

弱冠10歳でパリ国立高等音楽院に入学。ブーランジェ、メニューイン、シェリングから才能を認められ、頭角を現わす。フランス国立管、ロンドン・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、N響など主要オーケストラと共演し、室内楽でも活躍。録音も多数あり、ブラハ室内管を弾き振りしたモーツァルトの協奏曲など高い評価を得ている。



## 川崎 雅夫

KAWASAKI Masao (日本)

ジュリアード音楽院教授。アメリカを中心に国際的に活躍するヴァイオリン・ヴィオラ奏者。桐朋学園大学を経てジュリアード音楽院に留学。世界各地の国際コンクールやマスタークラスに招かれるなど、若手への指導にも力を注いでいる。日本においては水戸室内管弦楽団メンバーを務めるほか、宮崎国際音楽祭には第1回から参加している。



## ジョエル・スミルノフ

Joel SMIRNOFF (アメリカ)

ジュリアード音楽院教授。指揮者、ヴァイオリニスト、そして教育者であり、クリーヴランド音楽院の学長を務めた。小澤征爾から勧められたことをきっかけに指揮者となり、多くのオーケストラと共演。ジュリアード弦楽四重奏団の元メンバーであり、グラミー賞の特別功労賞生涯業績賞を受賞。トニー・ベネットと共演してジャズ演奏も行う。

5/31[火]

|会場|  
シアターホール



## 堀米 ゆず子

\*審査委員長

HORIGOME Yuzuko (日本)

1980年エリナーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人初優勝。ベルリン・フィル、ロンドン響、シカゴ響、アバド、小澤征爾、ラトルなど世界一流のオーケストラ、指揮者と共演。世界中の音楽祭に招かれ、マスタークラスも開催。第6回より仙台国際音楽コンクール審査委員長を務める。ブリュッセル王立音楽院教授、マーストリヒト音楽院教授。



## グレゴリー・アース

Gregory AHSS (イスラエル)

2004年アバド指揮モーツァルト管でソロデビュー。その才能を認められルツェルン祝祭管弦楽団コンサートマスターに就任。現在はカメラータ・ザルツブルクのコンサートマスターも務める。ロンドン響、バイエルン放響などのゲストコンサートマスターに招かれるほか、室内楽ではヤンセン、バユ、マイヤ、メルニコフらと共演を重ねている。



## チョーリャン・リン

Cho-Liang LIN (アメリカ)

ジュリアード音楽院教授、ライス大学教授。1980年メータ指揮ニューヨーク・フィルでデビュー。以来、世界の主要オーケストラと共演。録音も数多く、現代作曲家の新曲委嘱・初演に努めているほか、台北ミュージックアカデミー&フェスティバルを創設するなど教育活動にも積極的に取り組むなど、多岐にわたる活動を続けている。

※講師の詳細プロフィールについては、第8回仙台国際音楽コンクール公式サイトをご確認ください。

11:00~12:00

福水 万里子 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校1年  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 第1楽章  
伴奏者 三又 瑛子

12:10~13:10

菊地 実月 東京音楽大学大学院科目等履修生2年  
グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 八短調 op.45 第1楽章  
伴奏者 星 愛美

13:30~14:30

足利 水月 東京藝術大学3年  
ヴィエニャフスキ：「ファウス」の主題による華麗なる幻想曲 op.20  
伴奏者 山崎 早登美

14:40~15:40

山崎 莉歩 東京藝術大学4年  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47 第1楽章  
伴奏者 小沢 さち

16:00~17:00

本間 光 山形県立山形東高等学校3年  
サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリッチオーソ op.28  
伴奏者 文京華

17:10~18:10

鈴木 双葉 桐朋学園大学2年  
バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番 Sz112 第1楽章  
伴奏者 三又 瑛子

11:00~12:00

カズプシャック 百合亜 ラファエラ ベルリン芸術大学 プレカレッジ  
ラヴェル：ツイガース  
伴奏者 伊藤 慈

12:10~13:10

大久保 薫子 東京藝術大学1年  
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 第1楽章  
伴奏者 三又 瑛子

13:30~14:30

日比 ありさ 愛知県立芸術大学卒 東京音楽大学附属オーケストラ・アカデミー生  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47 第1楽章  
伴奏者 安成 紅音

14:40~15:40

猪子 奈津子 愛知県立芸術大学4年  
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 イ長調 K219 第1楽章  
伴奏者 海鋒 美由紀

16:00~17:00

佐々木 つくし 東京藝術大学4年  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47 第1楽章  
伴奏者 三又 瑛子

17:10~18:10

須藤 遥 京都市立芸術大学卒  
J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001から I. アダージョ、II. フーガ

# ピアノ部門



6/20[月]

|会場|  
シアターホール



©Maike Helbig

## マティアス・キルシュネライト

Matthias KIRSCHNEREIT (ドイツ)

“ピアノの詩人”と称される、ドイツで最も成功し注目されているピアニスト。レコーディング作品も数多く、エコー賞も受賞。ソリストとして主要オーケストラと共演のほか、室内楽も積極的に取り組む。ロストック音楽・演劇大学教授、「ゲツァイテン音楽祭」芸術監督を務めるほか、文化プロジェクト「Rhapsody in School」と「TONALi」にも注力している。



©Guy Vivien

## ジャック・ルヴィエ

\*審査副委員長

Jacques ROUVIER (フランス)

ザルツブルク・モーツァルトウム大学教授。パリ国立高等音楽院では、フレイ、グリモーら多くの著名なピアニストを輩出した。カントロフ、ミュレルとピアノ・トリオを結成して活躍。ラヴェルのピアノ曲全集など録音は30以上あり、仏ディスク大賞を受賞。世界中の音楽祭やアカデミーに参加するほか、マスタークラスにも招待されている。



## 海老 彰子

\*審査副委員長

EBI Akiko (日本)

東京藝術大学で学びパリ国立音楽院最優秀卒業。ロン・ティボー、ショパン等上位入賞。世界37カ国で演奏活動を展開。シュバリエ文芸伝勲章他受賞。日本のオケ、ワルシャワ国立、ラジオフランスほか、アルゲリッチ等と度々共演。横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員長。浜松国際ピアノコンクール審査委員長ほか、ショパンなど国際コンクールの審査委員を歴任。

6/20[月]

|会場|  
練習室1



## ミシェル・ベロフ

Michel BÉROFF (フランス)

メシアンの優れた解釈者として知られる多才なピアニスト。アバド、バレンボイム、小澤征爾など著名な指揮者と多数共演し、室内楽、楽譜の校訂者、指揮者としても活躍。録音は50以上ありディスク大賞を5回受賞。NHK「スーパーピアノレッスン」にも出演した。パリ国立高等音楽院で長年指導し、ショパンコンクール優勝者を輩出している。



## ジュゼッペ・アンダローロ

Giuseppe ANDALORO (イタリア)

第1回仙台国際音楽コンクール優勝者。プゾーニ、香港など数々の国際コンクールで優勝。世界各国でオーケストラ共演やリサイタルを行うほか、ラジオやテレビ番組にも積極的に出演する同世代を代表するピアニスト。マスタークラスの開催や国際コンクール審査委員を務めるなど後進の指導にも尽力。2005年イタリア文化賞芸術勲章受賞。

6/21[火]

|会場|  
シアターホール



## エリック・タヴァツシエルナ

Erik T. TAWASTSTJERNA (フィンランド)

ヘルシンキ芸術大学シベリウスアカデミー名誉教授。1968年ヘルシンキ・マイ・リンドピアノコンクール入賞後、世界各地でコンサートに出演。1990年迎賓館赤坂離宮で行われた御前演奏会に招待される。ギルドホール音楽演劇学校、東京音楽大学などでマスタークラスを開催。2006年フィンランドのプロフェッサー・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。



## エリソ・ヴィルサラゼ

Elisso VIRSALADZE (ドイツ/ロシア)

モスクワ音楽院教授、ミュンヘン音楽・演劇大学教授。偉大なシューマン奏者の一人と称賛されると同時に、幅広いレパートリーを持つことで知られる。リサイタル活動に加え、コンドラシン、ムーティ、サヴァリッシュ、スヴェトラノフら著名な指揮者のもと、世界の様々なオーケストラと共演。主要な国際コンクールで審査委員も務める。



## フランク・ウィボー

Frank WIBAUT (イギリス)

英国王立音楽大学、英国王立音楽院教授などを務め、現在はロンドンを拠点に世界各国の客員教授や国際コンクールの審査委員として活躍。ザルツブルク夏期アカデミー教授やヘイステイニングス国際ピアノ協奏曲コンクール音楽監督兼審査委員長も務める。これまでの功績に対し、英国王立音楽院より最高の榮譽にあたる「Honorary RAM」が授与された。

聴講に  
あたっの  
お願い

- 未就学児の入場はお断りいたします。 ●日本語通訳がつかます。
- 都合により、受講順、時間、受講曲目ほか、内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- マスタークラスの進行によって、会場への入場を調整させていただくことがあります。
- 撮影、録音、録画はご遠慮ください（受講生関係者であらかじめ許可された者を除く）。
- 主催者記録用、マスコミ取材による撮影が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

